

「元気の秘訣は好奇心！」(上岡)

行ってみたいな~と思いつつ、すっかり猛暑日続きの夏本番になってしまったし...と躊躇していた大阪・関西万博。おかげさまで元気な両親に誘われて、お散歩気分で雰囲気だけでも楽しめたらと、夜間券(16時から入場できるチケット)で先日行ってみました。事前予約も特にせず(全敗でした☆)、ぶらぶら歩きながら気になるパビリオンにいくつか入ったり、大屋根リングに上がって噴水ショーを見たり、ドローンショーも見ることができ、滞在時間は5時間でしたがギュ〜と色々な体験することができました。夕方から夜になると心配していた暑さもかなり和らぎ、海風が吹くととても心地よく、想像していたよりも過ごしやすかったです。高齢の両親ですが、興味深く色々な展示や技術に感心し楽しんでいて、元気の秘訣は、今を楽しみ好奇心を持ち続けて日々過ごすことなのかもしれないと感じました。年齢なんて関係ないですね(^ ^)/ 日常のタスクに追われて過ごしがちですが、私も負けてられないので、ワクワクを大切に日々過ごしたいなと思います！！



知っどこ! 「税」の マメ知識

今月のマメ知識：【ゴルファー保険の保険金は課税される？】

ゴルフ保険に加入する人が多い中、その保険金を受け取った際の税金の扱いには注意が必要です。他人にケガをさせた場合の賠償責任補償、自分自身のケガに対する傷害補償、ゴルフ用品の破損や修理、盗難などがあつた場合の補償は、いずれも突発的な事故や心身・資産への損害に対するものであり、所得税法上は「非課税」となります。一方、ホールインワンやアルバトロス達成時の補償は課税対象で「一時所得」として扱われます。あるデータによるとアマチュアゴルファーがホールインワンを出す確率は約10000回に1回だとか。とはいえ、万が一にもホールインワンやアルバトロスを達成した際には祝賀会や記念品代など多額の費用が掛かります。それを補償するゴルフ保険に加入していた場合、受け取った保険金から支払った保険料および特別控除額(年間50万円)を差し引いた金額が課税対象となります。ただし、実際に支出した祝賀会の費用や記念品代は一時所得の計算上、必要経費として控除することはできません。



世界の偉人伝

今月の偉人：【手塚治虫】

手塚治虫は日本の漫画家、アニメ監督、医師です。大阪府の豊中市に生まれ、中学時代に青年期まで住んだ宝塚で太平洋戦争を体験しました。大学では漫画のヒット作を飛ばしつつ医師免許を取得しましたが、漫画家の道を選択しました。日本初のアニメ『鉄腕アトム』や『ジャングル大帝』『ブラック・ジャック』など、命の尊さを描いた数々の傑作は、映画や文学にも多大な影響を与えました。最後の言葉は「頼むから、仕事をさせてくれ」。あくなき情熱が「漫画の神様」と称される所以です。

気軽に Let's 英会話

今月のキーワード：【heatstroke】

暑くなると怖い熱中症。昨年は約2000人が亡くなったそうです。熱中症の一步手前「熱疲労」“heat exhaustion”では、体温(body temperature)を30分以内に下げられれば救急は不要のようですが「熱中症」“heatstroke”の場合はすぐに救急車の手配が必要です。熱中症対策は“Stay cool, stay hydrated”(ステイ・クール、ステイ・ハイドレイトッド)「暑さを避け、水分補給をこまめに行うこと」が基本だそうです。エアコンや日傘を使い、喉が渇いていなくても水分補給を行いましょ！



今月のピックアップ：【置き社食】

オフィス内の冷蔵庫で弁当や総菜を提供する「置き社食」の導入が広がっています。コロナ後のテレワークからオフィス回帰の流れの中、栄養価を考慮した新鮮なサラダなどを格安で購入できると、物価高でランチの出費に頭を悩ませる従業員に好評です。社員食堂に代わる福利厚生の一環として、サービス業など多くの企業が注目しています。



才人の言葉

真剣にやらないと面白くないね

日本のプロサッカー選手である三浦知良の言葉。仕事でも遊びでも真剣にやるからこそ面白い。うまくいなくてもいい。その結果によって深刻になる必要もない。

古米特有のにおいが気になるときは、米を金網のザルに入れ、網に米をこすりつけるようにして軽く研ぐと、表面の劣化した部分が一皮むけて鮮度のいい部分が出てきます。これで古米のにおいが減りツヤも戻ってきます。昔から「再精米」と呼ばれる方法です。

知得する知恵代表

振り向けばあそこにも「商売のヒント」ここにも

今月の商売のヒント：【残すもの、変えるもの】

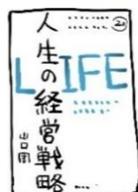
孔子の「義を見てせざるは勇なきなり」という言葉を、一度は耳にしたことがあるでしょう。正しいと分かっているのに踏み出せないとき、まさにこの言葉が胸に刺さります。やれDXだAIだと世間が騒ぐ中「うちは昔ながらのやり方で十分だ」と思われる方もきっと多いと思います。確かに長年、培った顧客との信頼関係は宝物です。しかし『三国志』の名君・劉備（りゅうび）を思い出してください。彼は伝統的な「仁義」を重んじながらも、時代の変化に合わせて天才軍師・諸葛孔明（しょかつこうめい）という新しい力を迎え入れました。諸葛孔明は劉備の右腕として数々の知恵を授けた人物です。劉備が志を掲げ、諸葛孔明が実現を目指した関係性といえるでしょう。そして、今の商売で諸葛孔明の役割を果たしてくれるのが「テクノロジー」かもしれません。AIで顧客管理をすれば長年のデータがより確かなものになり、クラウドで営業情報を共有すればチームの連携が格段にスムーズになるでしょう。人間味を失うのではなく、むしろ「人」が本来の力を発揮できる環境を整えるためにテクノロジーを使う。大げさな変革でなくても、社員のスキルとデジタルツールの小さな組み合わせから案外、大きな改善が生まれるものです。変化を恐れず、しかし人を大切に。良いものは残しながら新しい武器も使いこなす。これは「人徳の君主」と呼ばれた劉備のやり方であり、現代の商売にもいかしたい英知です。時の名将が現代に生きていたらスマホを使いこなしていたか——。本質を見抜く目があれば、時代を問わず新しいツールを味方につけるのではないかと想像します。



トナリの本棚

【人生の経営戦略】

独立研究者、パブリックスピーカーとして有名な山口周の指南書。人生というプロジェクトを経営戦略で考えて解決する。折に触れて読み返したい一冊です。



船越税理士法人

〒620-0054

京都府福知山市末広町 1-1-1 中川ビル 3 階

TEL: 0773-22-3708 FAX: 0773-22-7343

<http://www.f-office301.com>

E-mail: info@f-office301.com

皆様のご感想をお待ちしております◎◎◎◎◎◎